

令和6年度青年・女性建築士の集い中四国ブロック広島大会報告

青年部・女性部

6月8日・9日に開催された令和6年度青年・女性建築士の集い中四国ブロック広島大会について報告をさせていただきます。大会は広島市中区にあるアステールプラザで開催されました。大会テーマは【未来少年】となっており山口県から30名の会員が参加しました。

1：大会スケジュールについて

6/8(土)

- 12:30~13:00 開会式
- 13:00~15:00 地域実践活動報告会
- 15:00~17:00 分科会
- 17:00~17:20 閉会式
- 19:00~21:30 大懇親会

6/9(日)

各エクスカーション(5コース)



2：内容報告など

【地域実践活動報告会】

みなさま、いつも大変お世話になっております。萩支部青年部の田中裕貴です。

今回の地域実践活動報告では、発表者として登壇しプレゼンしました。報告会が始まり他県がステップ・ジョブズばりのプレゼンを披露しているのを待機している舞台袖から眺めている間はなんともしえない緊張感に襲われましたが、なんとか無事発表報告を行うことができました。今回は宇部支部中心に昨年実施した「くすのきモクモクフェスタ」について報告しました。県産材利用促進に向けた取り組みとして県行政の森林担当とともに行ったイベントについての発表になります。宇部支部の原田さんに発表資料をまとめて頂き内容としては申し分なかったと思いますが、プレゼン力の差が足を引っ張ったのか9県中5位という結果となりました。他県の発表では、動画を用いたり観衆も参加し巻き込む内容があったりして色々手が込んでいるなど感心しました。優勝した愛媛県の活動報告では、耐震模型を実際に作った活動が報告され、興味深くとても参考になりました。



【分科会】

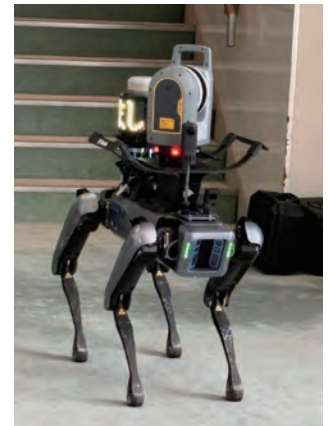
ロボットやドローン、VRなどこれからの建築に生かされる未来な技術を体験できる体験型講演会をはじめ左官や茅葺などの伝統技術の新しい形についての体験講習会が用意されていました。今回参加したコースは～未来の左官の土遊び～ということで実際に土を練ってアロマポットとお香スタンドを作成しました。講師の方から説明を受けながら小学校の時の図工の時間のように終始笑いがあふれるような体験でした。若い左官職人さんが講師のアシスタントをされており、女性の参加者からは黄色い歓声が飛びかかっていました。



～体験型分科会に参加された女性部の方のレポートをご紹介します～

●ロボット犬現れる！！ 光支部／水谷糸絵

その題名の通り、2階から現れました！参加者からは「かわい～」の歓声が…私の感想は「こわい…」でしたが、四本脚でバランスよく軽快に階段を下りてくる姿にはびっくりしました。動画でお見せできないのが残念です。ロボット犬にはGPSが装着されており、遠くアメリカからでも操作ができるらしいです。便利だけどちょっと怖いですね。



そんなロボット犬は建設現場で活躍しています。全方位カメラや高性能測量機器をつんでいて、高低差のある広い現場や、ガスが発生するかもしれない人が入ると危険なところへ入って、撮影、測量するのがお仕事です。日頃、調査の多い仕事をしているため、高性能測量機器のほうに興味がいってしまいました。画像で保存ができ、その画像を測ることで細かい測量も出来てしまう。この機器があれば、一人で調査可能だなあ。と思いつつお話を聞いていました。ロボット犬は帰ってきたら充電器を見つけてそこにお座りして充電するそうです。やってみせてくれたのですが、そこでもまた「かわい～」の歓声が…私には、どうしてもかわいくは見えないのですが、スタイリッシュです。バランス感覚もよく、石など障害物を踏んでしまっても残りの三本足でバランスをとれるそうです。「犬より猫がいいなあ」と猫好きの私は思っていますが、猫は働くイメージがないですね。私たちが子供のころに「未来はこんな感じかなあ」と妄想していたことが、「もう現実にあるんだなあ」と実感した大会でした。

●未来の左官の土遊び 光支部／西林紀江

土を使ったアロマポット&お香スタンド制作に参加させて頂きました。講師は(株)竹内左官技工、代表の三ツ塚氏。現役の左官職人ながら、県内の学校へ職業講話などを通して伝統技術を伝える役もされています。(後で調べたら同い年で驚きと更なる刺激を受けました)県内で採取された色の違う2種類の土と、企業秘密の何やら怪しい白い粉(合法です)をそれぞれ練り混ぜ、型枠に入れて押し固めていくという作業でした。型枠はイマドキの3Dプリンターで自作されたものを3種用意くださっていて、私は一番難しい枠に両方の土を使って層を作ってみるという欲張りな挑戦をしました。土の性質が違うので同じ分量を混ぜたはずなのに水分の感触が違い、扱う土によって加減が必要な左官仕事を連想したりしなりながら作業しました。数日後、型枠から外した完成品は層の偏りが見られ、素人だなあと思いつつも、唯一無二の物として愛着を持って使っています。いつか竹内左官技工の皆さんとお仕事をしてみたいと言う未来も描かせて頂きました。



【大懇親会】

オープニングで披露されたサイバー獅子舞は伝統文化である獅子舞と現代的な音楽とデジタル技術を融合させたパフォーマンスを見ることができました。また、ARゴーグルを使用して中四国地方の建築物を巡り建物名を当てるといった余興も用意され、未来少年といったテーマにも沿った新しい技術を駆使した企画が新鮮で大変盛り上がりました。各県から多数の方が参加され、他県の方ともしっかりと交流を図ることができました。

【エクスカーション】

サッカー日本代表戦を2日後に控え当日もJリーグ・ルヴァンカップ戦があったことでエディオンピースウイング広島の見学はなくなり残念でしたが、広島市民球場跡地のひろしまゲートパークについて見学し説明を頂きました。広島シンボルでもあった旧市民球場跡地が屋外イベント開催に適した市民公園と生まれ変わっておりサッカースタジアムとをつなぐ単なる動線ではなくエリア一体が人を惹きつけるような空間に生まれ変わっていると感じました。原爆ドームから一直線に伸びるプロムナードには平和へのメッセージ性を強く感じ感心しました。あいにくの天気でしたがサッカー観戦等で訪れる機会が今後あると思うのでその時にまた多くの市民でにぎわう空間を体感してみたいと感じました。

編集 光支部／兼森りか